

沖縄における道路行政の  
平成17年度達成度報告書/平成18年度業績計画書

みんながで築く  
美ら島・うまんちゅの道づくり



県民に見える道路行政を目指して  
～みなさまの声を活かします～

平成18年10月

沖縄ブロック幹線道路協議会

# Contents



## はじめに 1

沖縄の新しいみちづくりの実践に向けて	1
道路行政マネジメントとは？	1
沖縄の現状と課題	2
政策テーマ毎の進め方	4
平成17年度の主な取り組み	6

## 1 交流 8

～自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり～



現状と課題	8
課題への取り組み	9
平成17年度の取り組み事例	10
平成17年度の目標達成度	11
平成18年度の取り組み	12

## 2 活力 14

～自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり～



現状と課題	14
課題への取り組み	15
平成17年度の取り組み事例	16
平成17年度の目標達成度	18
平成18年度の取り組み	19

## 3 安全・安心 22

～安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり～



安全	22
現状と課題	22
課題への取り組み	23
平成17年度の取り組み事例	24
平成17年度の目標達成度	26
平成18年度の取り組み	27
安心	30
現状と課題	30
課題への取り組み	31
平成17年度の取り組み事例	31
平成17年度の目標達成度	31
平成18年度の取り組み	32

## 4 観光 34

～沖縄特有の豊かな自然環境の保全・創出～



現状と課題	34
課題への取り組み	35
平成17年度の取り組み事例	36
平成18年度の取り組み	38

## 5 暮らし 40

～特性を活かした安らぎと活力ある地域づくり～



現状と課題	40
課題への取り組み	41
平成17年度の取り組み事例	42
平成17年度の目標達成度	43
平成18年度の取り組み	44
達成度・目標 ～沖縄で取り組んでいる施策～	45
お出かけ前に役立つ沖縄の道路情報の総合サイト	46

## 沖縄の新しいみちづくりの実践に向けて

- これからの道路行政は、県民のみなさまの意見に基づいて、最適で良質な道路交通サービスを提供していく必要があると考えています。
- そこで、道路行政の原点に立ち戻り、「道路行政マネジメント」の取り組みを実施しているところです。



### 「道路行政マネジメント」とは？

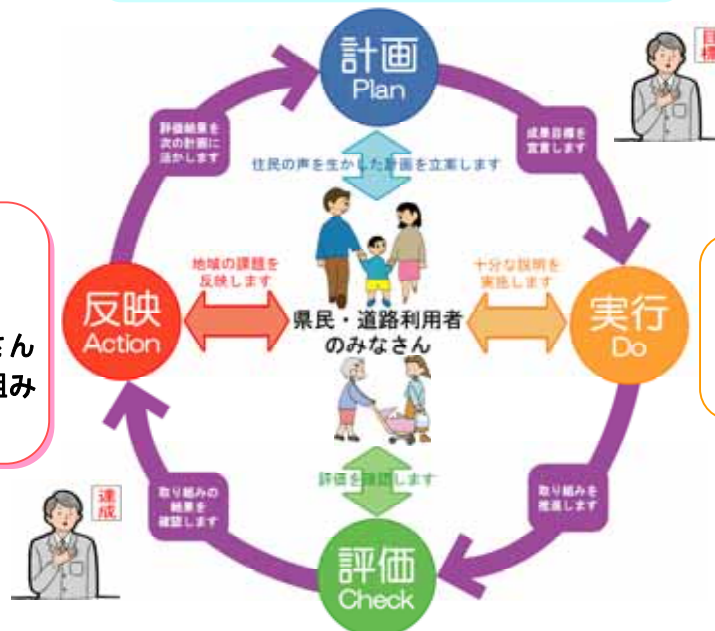
- 道路行政においては、実施している施策・事業の効率化と透明性の向上を目指し、平成15年度から「成果志向」の考え方にに基づき、事前に事業の成果の数値目標を設定し、効率的に成果を意識した事業を実施しています。そして、実施事業の評価・分析を実施した上で、以降の施策・事業に反映させる道路行政の仕組み（＝道路行政マネジメント）を導入しました。
- 今後は、さらなる透明性の向上を目指し、道路行政が実施している取り組み内容・課題を県民や道路ユーザーのみなさまへ発信し、コミュニケーションを図っていくことで、アカウンタビリティ（説明責任）の向上を目指します。



問題・課題に対する取り組みと対策スケジュールを検討します。



効果の評価結果およびみなさんの意見を反映し、今後の取り組みを再検討します。



計画に基づいた事業・対策を実行します。



事業実施による効果を把握・評価します。

#### アカウンタビリティ（説明責任）の向上

行政の透明性の向上

行政の効率性の向上



# 沖縄の現状と課題

## 安心

異常気象時の通行規制に伴い国頭地域の集落が孤立  
北部地域では通行規制区間が約67km存在



【国道58号 国頭村】

## 観光

観光シーズンの恩納村周辺で渋滞が発生  
夏季休日は平日オフピークの約1.3倍の交通量が発生  
オフピークとは、渋滞していない時間帯をいいます。



【国道58号 恩納村】

## 交流

北部地域を中心に移動の際の時間的ハンディキャップが存在

那覇空港から90分圏内

那覇空港から60分圏内

## 暮らし

景観の悪化と安全な歩行空間の阻害



【那覇北中城線 那覇市】

## 安全

那覇市などの都市部で死傷事故の件数が集中  
那覇市に全県の約30%が集中



【国道58号 那覇市】

## 活力

那覇都市圏の幹線道路で渋滞が発生  
那覇都市圏に県内の渋滞の約半分が集中



【国道58号 那覇市】

## 課題を解決していくために、5つの政策（基本方針）に取り組みます

政策テーマ・基本方針	施策目標
<p><b>交流</b> ~地域を連携し、交流の促進を目指します~</p>  <p>自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり ~連携を強化し、交流を促進する道づくり~</p>	<p>県内をより早く、快適に、安全に移動できるように支援します</p> <p>高速道路を利用する割合を高め、地域の交流を促進します。</p>
<p><b>活力</b> ~スムーズな交通で元気なまちづくりを目指します~</p>  <p>自立型経済の構築と持続的発展を支える基盤づくり ~都市部の交通渋滞を緩和する道づくり~</p>	<p>混雑の原因を取りのぞき、渋滞を減らします</p> <p>E T Cの利用率を高めて、高速道路をもっと使いやすくします</p> <p>路上工事の時間を削減することで、渋滞を減らします</p>
<p><b>安全・安心</b> ~安全かつ安心に暮らせるまちづくりを目指します~</p>  <p>安全・安心な生活の確保と災害に強い県土づくり ~安全で安心な暮らしを実現する道づくり~</p>	<p>安全性を向上させ、事故を減らします</p> <p>異常気象などの災害時にも強い道路にします</p>
<p><b>観光</b> ~魅力のある観光と豊かな自然環境を創造します~</p>  <p>沖縄特有の豊かな自然環境の保全・創出 ~観光を支援し、環境を保全・創造する道づくり~</p>	<p>観光立県として、誰もがわかりやすく、使いやすい案内を目指します</p> <p>空港から主要観光地までの移動をスムーズにします</p> <p>夜間の道路騒音を小さくします</p>
<p><b>暮らし</b> ~快適に暮らせるまちづくりとの連動を進めます~</p>  <p>特性を活かした安らぎと活力ある地域づくり ~ゆとりある個性豊かな地域を創出する道づくり~</p>	<p>すべての人にやさしい・ゆとりある歩行空間を創出します</p>



この政策テーマは、沖縄地方道路懇談会で平成14年度に議論いただき、とりまとめたものです。

# 政策テーマ毎の進め方

- 道路行政マネジメントの考え方に従って、平成17年度に実施した取り組みの成果を整理・分析し、結果・反省を次年度の取り組みに反映させます。
- 平成17年度に不足していた内容については、原因を整理・追求した上、平成18年度の取り組みに反映していきます。

## 交流 (詳細は、P.8～P.13)

**取り組み方針** 拠点(中心都市・空港・港湾)までのアクセス性を向上させます

### 計画(Plan)

拠点までのアクセス向上を目指し、ハシゴ道路ネットワークを形成します。

### 実行(Do)

ハシゴ道路ネットワーク構築に向けて、関連する道路事業を実行します。

### 評価(Check)

事業実施による主要拠点までのアクセス向上の効果を把握し、評価します。

### 反映(Action)

ハシゴ道路ネットワークの形成に向けた事業を進めるとともに、既存道路の有効活用を進める取り組みを検討します。



## 活力 (詳細は、P.14～P.21)

**取り組み方針** 道路の混雑の原因を取り除き、渋滞の削減・緩和を図るとともに、自動車からのCO<sub>2</sub>排出量を減らします

### 計画(Plan)

渋滞解消とCO<sub>2</sub>削減に向けて、渋滞の現状を把握した上で重点対策区間を選定し、渋滞対策方針を検討するとともに、CO<sub>2</sub>削減アクションプログラムを推進します。

### 実行(Do)

道路渋滞による損失やCO<sub>2</sub>排出量の高い箇所からの計画的な事業を実施するとともに、CO<sub>2</sub>削減アクションプログラム対象箇所について7年間で事業を完了させます。

### 評価(Check)

事業実施による道路の渋滞緩和・解消やCO<sub>2</sub>排出量削減の効果を把握し、評価します。

### 反映(Action)

対策による新たな課題へ対応するとともに、交差点改良やバイパス整備に加えたTDM施策などの取り組みを検討します。



## 安全・安心 (詳細は、P.22～P.33)

取り組み方針 道路の安全性を向上させます

### 計画 (Plan)

橋梁の耐震補強を進めるとともに、道路交通事故の低減に向け、課題箇所を把握し、対策内容を検討した上で交通事故対策プログラム(短期・中期・長期対策と対策スケジュール)を作成します。

### 評価 (Check)

事業実施による道路の安全性向上の効果を把握し、評価するとともに、地域住民との協働パトロールを行い、効果の確認をします。

### 実行 (Do)

計画的に死傷事故の多い箇所の交通事故対策を進めるとともに、橋梁の耐震補強を進めます。

### 反映 (Action)

対策効果に対する評価、及び協働パトロールの評価を反映し、対策を検討します。



## 観光 (詳細は、P.34～P.39)

取り組み方針 観光客へのわかりやすい道路案内を構築します

### 計画 (Plan)

観光客へのわかりやすい道路案内の構築に向け、道路利用者への利便性・安全性を考慮した取り組みを検討します。

### 評価 (Check)

観光情報の質と量の向上を評価します。

### 実行 (Do)

はじめて沖縄へ来訪する観光客にもわかりやすい道路案内の構築を進めます。

### 反映 (Action)

実施した取り組みの効果把握に努め、さらなる向上を目指します。



## 暮らし (詳細は、P.40～P.44)

取り組み方針 電柱・電線類の地中化を進め、防災性や歩きやすさを向上させるとともにまちの魅力を高めます

### 計画 (Plan)

防災性や歩きやすさを向上させ、まちの魅力を高めるため、電線・電柱の地中化を進める無電柱化推進計画を進めます。

### 評価 (Check)

景観の向上および快適な歩行空間の形成について評価します。

### 実行 (Do)

無電柱化推進計画に従って、無電柱化整備を進めます。

### 反映 (Action)

計画的な事業を継続するとともに、事業の進捗管理の徹底に向けた取り組みを検討します。



# 平成17年度の主な取り組み

活力



伊差川（西）交差点

【対策】：交差点改良・車線数の増加  
【目的】：交通渋滞の解消

安心



橋梁の耐震補強（大宜味村）

【対策】：コンクリート巻き立てによる橋脚補強  
縁端拡幅及び変位制限装置による落橋防止  
【目的】：緊急輸送道路の確保

安全



宮里3丁目交差点

【対策】：滑り止め舗装  
【目的】：追突事故の減少

活力



崎山交差点

【対策】：交差点改良  
【目的】：交通渋滞の緩和

活力



新川交差点

【対策】：交差点改良  
【目的】：交通渋滞の緩和

安全

活力



泊ふ頭入口交差点

【対策】：交差点改良  
【目的】：交通事故の減少  
交通渋滞の緩和

交流

活力



豊見城道路

【対策】：暫定2車線供用（平成18年2月末）  
【目的】：空港までのアクセス性向上  
交通渋滞の解消





観光



「道の駅 喜名番所」(読谷村)

【対策】:「道の駅」の整備  
【目的】:安全・快適な道路交通環境の形成  
並びに地域振興への寄与  
登録日:平成18年8月

観光



ロードパーク「橋詰広場(伊平屋島)」

【対策】:ロードパークの整備  
【目的】:休憩施設(駐車場)の構築

暮らし



モノレール関連街路  
(那覇市古島地区)

【対策】:バリアフリー  
【目的】:すべての人が安全で快適に通行できる歩行空間の創出

暮らし



国際通り線

【対策】:電線共同溝の整備  
【目的】:まち並みや景観の向上および良好な歩行空間の形成

観光



上間交差点

【対策】:試行的に予告案内標識に  
交差点名を表示  
【目的】:安全かつ円滑な移動性向上

暮らし



バス停の整備(沖縄市)

【対策】:歩道部とバスベイへの遮熱性舗装の実施  
【目的】:バス利用者の快適性の向上

